

八戸市指定ごみ袋に関するアンケート調査結果について

1. 調査の背景・目的

八戸市では、平成 13 年 6 月から指定ごみ袋による家庭ごみの有料化を実施している。

指定ごみ袋は、燃やせるごみ用、燃やせないごみ用ともに 45 リットル、30 リットルの計 4 種類で開始し、その後、平成 13 年 11 月に燃やせるごみ用 20 リットルを、平成 15 年 9 月に燃やせないごみ用 20 リットルを追加しているが、その後、サイズ追加や変更はなく、形状についてはいずれも平袋のみを用いている。

また、指定ごみ袋の料金については、有料化開始（サイズ追加）時から変更はされていない。

このような中、これまで、袋のサイズ・形状については「より小さいサイズのものが欲しい」、「より大きいサイズのものが欲しい」、「取っ手付きにしてほしい」などの意見が市民から寄せられることがあった。

平成 24 年 9 月に、市政モニター 90 名を対象に指定ごみ袋のサイズ・形状に関するアンケートを行ったが、その際は、取っ手付きについて必要と回答した方は袋全体で見れば約 30%であった。ただし、設問中にコスト増や値上がりの可能性を言及したため、このことが回答に作用したと考えられる。

今回の調査は、イベントに来場した方に、コスト面や価格面を抜きにして取っ手が必要か不要かについて、また、より多くの声を聞くためにアンケート調査したものである。

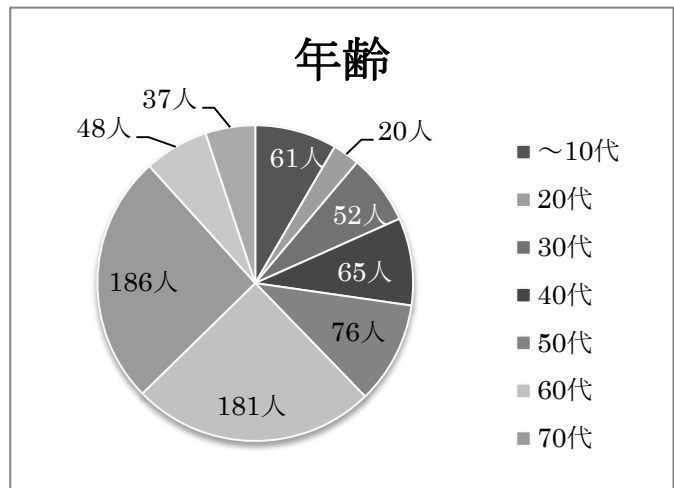
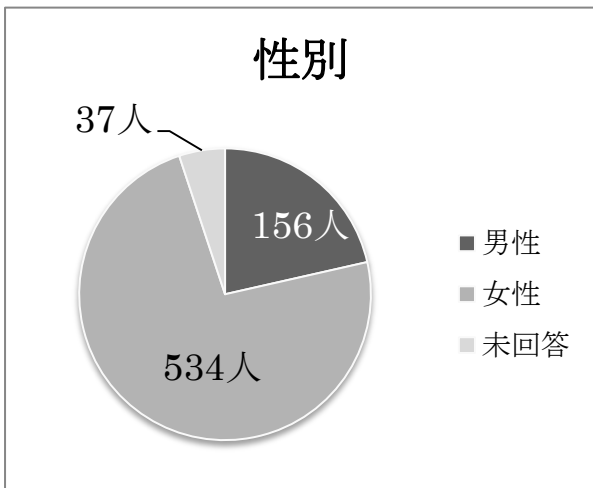
2. 調査日 平成 25 年 9 月 29 日 10:00~16:00

3. 調査対象 環境展来場者

4. 実施方法 環境展来場者へアンケート用紙を配布し、対象者に自記させ、対象者に任意で回答させる方法とした。回答方法は回答選択肢を設けたプリコード回答法とした。

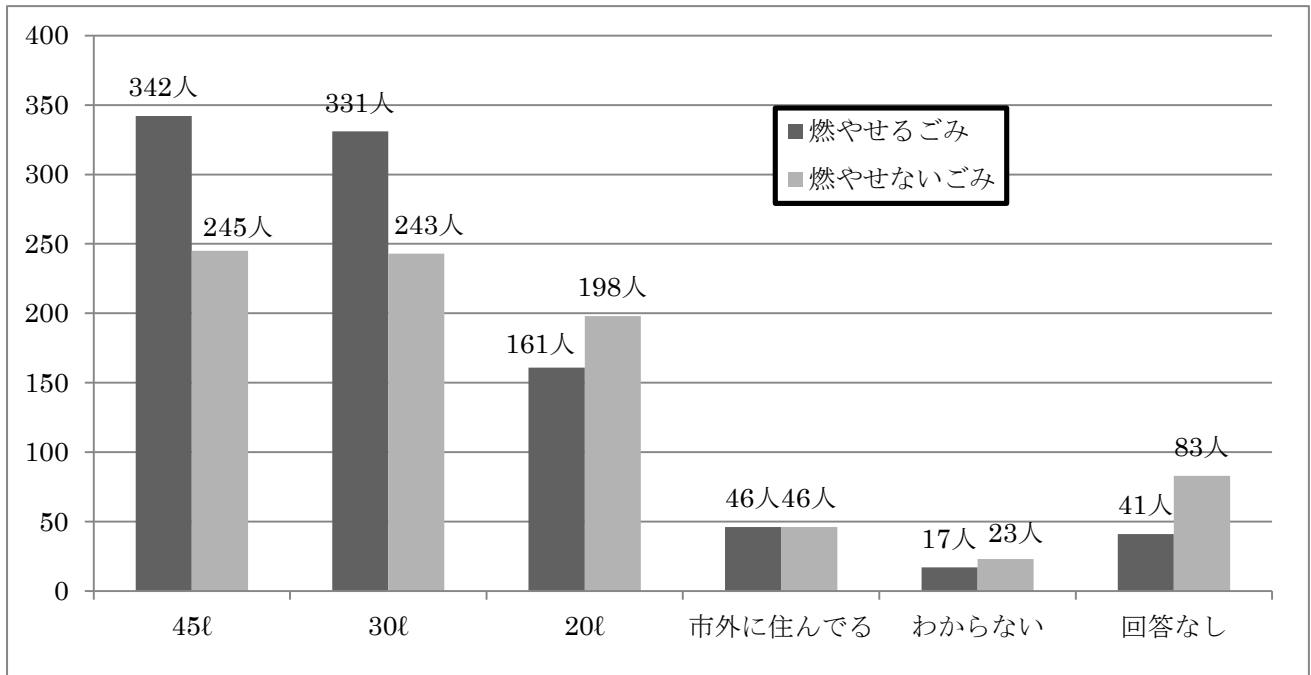
5. 回答数 726 名（うち 17 名アンケート項目未記入）

6. 基礎情報の集計



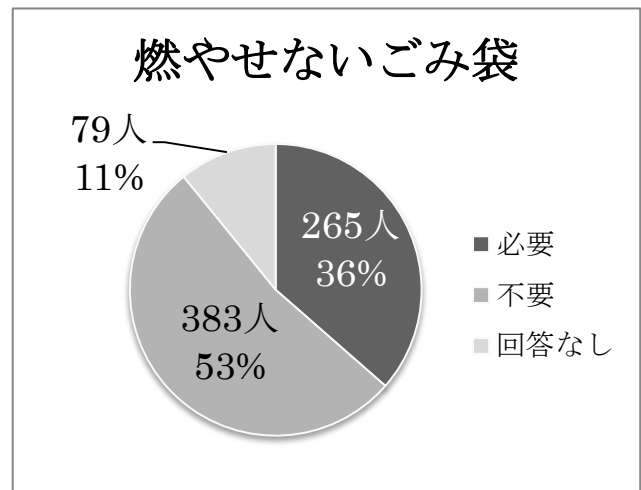
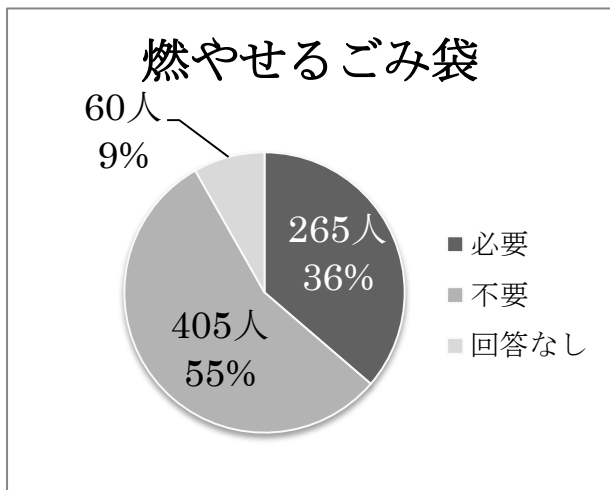
7. アンケートの調査結果

問1：ご家庭で普段使用されているごみ袋のサイズを教えてください。（複数選択形式）



※燃やせるごみ、燃やせないごみのいずれかの項目において「市外に住んでいる」のチェックがある場合、他の項目の集計からは除外している。

問2：お使いの指定ごみ袋に「取っ手」は必要ですか？（二択選択形式）



※燃やせるごみについては重複回答4件、燃やせないごみについては重複回答1件あり

問3：その他ご意見などありましたらお書きください。（自由記載形式）

○指定ごみ袋の取っ手に関する意見（5件）

- ・取っ手があったほうが便利
- ・取っ手はあったほうがよいが、料金が高くなると困る
- ・容量が変わらなければ取っ手ありの方がいい
- ・取っ手を付けて大きさが変わらなければ量が入らないので困る
- ・取っ手付きごみ袋はコストがかかるようなら不要かと思う

○指定ごみ袋の強度に関する意見（9件）

- ・袋をもっと丈夫にしてほしい
- ・袋が弱くてすぐやぶける
- ・袋がやぶけやすい
- ・袋の強度を強くしてほしい
- ・すぐやぶけるのももう少し丈夫なものにしてほしい
- ・袋がうすい、もう少し厚くしてほしい
- ・破れやすいのが難点
- ・やぶれやすい
- ・金額が高いわりには薄すぎるから厚くしてほしい

○指定ごみ袋のサイズに関する意見（6件）

- ・小さい子でもゴミ捨てのお手伝いができるよう、15ℓ、10ℓの袋も用意してほしい
- ・10ℓとか15ℓがあると良い。ゴミを少なくしているので20ℓでもあまる
- ・10ℓ位のものがほしい
- ・燃やせないごみ袋でもっと小さいものがほしい
- ・10ℓで取っ手が必要
- ・20ℓより小さいサイズがあればよい

○その他指定ごみ袋に関する意見

- ・スーパーの袋をかわりにしたい
- ・袋代が高くなると思う
- ・ボランティア用の袋をもっと利用しやすいように、考えてほしい（一部の方しかもっていないから）

○集積所に関する意見

- ・町内以外の人でゴミを持ってくる人がいるので困る
- ・カラス対策をしてほしい。不衛生なため（ゴミのちらばり）
- ・収集後、散乱している場合がある。いつも私が片付けている

○分別に関する意見

- ・もっと分別してもよいと思う。リサイクルできるものはリサイクルするようにしたい
- ・台所（主）で出たものと 草や木など庭で出たものの袋を別にしたほうがよいと思う
- ・牛乳パックを収集してほしい（リサイクルの日）

○その他意見・質問

- ・古紙を出すときは紙ひものほうがいいのか
- ・ペットボトル、缶は分けて袋に入れたほうがよいか
- ・ゴミを減らす運動をしてほしい
- ・生ごみは土にもどしている
- ・不正ごみをなくしてほしい
- ・八戸市民の人々が全員でエコロジーやリサイクルにもっと参加して協力してほしい

○環境展に関する感想、ねぎらいなど

- ・ごみすて、おてつだいしています
- ・雨、雪の日の収集ご苦労様です
- ・すごくためになりました
- ・頑張ってください
- ・たのしかった
- ・勉強になりました。ありがとうございました
- ・VIVA ECO

8. 調査結果の考察

○使用している指定ごみ袋のサイズについて

今回の調査においては、燃やせるごみ用、燃やせないごみ用とも、45ℓと30ℓの使用人数は同程度であり、燃やせるごみ用については全体の5割程度、燃やせないごみ用については全体の4割程度を占めていた。

また、20ℓについては燃やせるごみ用では全体の2.5割、燃やせないごみ用では全体の3割程度を占めていた。

指定ごみ袋の販売数においては、45ℓ、30ℓ、20ℓの販売割合は燃やせるごみ用で6:3:1、燃やせないごみ用で5:3:2であることから、今回の回答者は、比較的小さいサイズを使用する方が多かったことが伺える。

また、自由意見においても、小さいサイズのものがほしいという意見が見受けられる一方で大きなサイズを希望する意見がなかったことから、小さいサイズを使用する傾向が見受けられる。

○指定ごみ袋に取っ手を付けることについて

今回の調査においては、指定ごみ袋に取っ手が必要との回答は全体の4割弱（36%）であった。

自由意見においても、取っ手をつけてほしいという強い要望は見受けられなかった。一方で取っ手をつけることにより容量が減ることや製造コストが上がることを懸念する意見が見受けられた。

今回の調査においては、取っ手を付けることについては、平成24年9月に実施した市政モニターを対象にしたアンケート結果と同様に一定のニーズは見られたものの大きな偏りは見受けられなかった。

○指定ごみ袋の厚さについて

今回の調査項目ではなかったが、指定ごみ袋の厚さや強度について破れにくくしてほしいという意見が寄せられており、今後、形状や材質等を見直す場合は、ごみ袋の厚さや強度について留意しなければならない。